

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		管理者だけではなく、職員の不満や要望なども、きかれるような体制作りを望む	職員の意見や思いを知る	定期的な面談の機会を図る	3ヶ月
2		ホームの力量や体制がどこまで重度化や終末期を支えていけるのか見極め、ホームとしての統一した支援を目指す	重度化の終末期に向けた方針の共有と支援を明確にする	・主治医との連携を密に取り、終末期としてのケアを見極め、ご家族様とも相談を行う ・再度 ご家族様の意向を聞き、ホームとしてできる事を伝える	2ヶ月
3		プライバシーを傷つけない接し方について、研修等に取り組む	その人らしい暮らしを続けて頂ける様支援する	・ホーム研修は定期的に行っているが、業務の中で、そのつど指導が出来る体制をつくる ・外部研修にも参加できる体制をつくる	1ヶ月
4		災害対策として、地域の方々との協力体制がなされていない	昼夜を問わず安全に非難できる様、近隣の協力が得られるような体制作り	・運営推進会議で、協力をお願いをする ・地域の方々に声をかけ参加を募る	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。